

「扶桑町」
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

「学校規模ごとの当面の推奨帯域」(文部科学省・令和6年4月)を超える学校はありませんでした。(理論上は満たしているが、実測定数値上は満たせていない状況)

〈利用回線〉インターネットプロバイダー回線

〈ネットワーク形態〉センター集約型

〈対象学校数〉6校(小学校4校、中学校2校)

〈ネットワーク速度が確保できている学校数・総学校数に占める割合(%)〉0校/6校 = 0%

補足資料1 実測帯域測定結果(令和7年2月実測『教育委員会による簡易測定値』)

学校名	児童生徒数 令和6年5月1 日現在	推奨帯域	実測帯域	可否
柏森小学校	756人	607 Mbps	343Mbps	否
高雄小学校	530人	525 Mbps	315Mbps	否
山名小学校	277人	408 Mbps	334Mbps	否
扶桑東小学校	343人	437 Mbps	308Mbps	否
扶桑中学校	561人	538 Mbps	289Mbps	否
扶桑北中学校	421人	482 Mbps	331Mbps	否

※『学校のネットワーク改善ガイドブック』に基づく測定方法による

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

簡易速度測定結果だけでなく、ネットワーク保守業者を通じて取得したセンターサーバーから取得可能な数値資料(Zabbix)をもとにネットワークアセスメントを実施し、課題のある学校について原因の特定をさせる予定です。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年3月までに順次改善策の検討を開始し、令和7年度中に課題のある学校の特定を行いません。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

簡易接続調査の結果から、センター集約している上位回線及びセンターと学校間を結ぶ下位回線の通信契約が十分なものとなっていないことが推定されています。ついては、令和7年9月頃までに、適切なネットワーク速度を確保できるよう光回線工事及び通信契約の見直し(上位下位ともに10G帯域確保型)を行います。

併せて、アクセスポイントの設定の見直しや初期化作業等でキャッシュのクリアをし原因となりうる障壁をひとつひとつ潰していきます。

補足資料2 扶桑町のKPI達成率と目標値

項目	KPI	現状値 (年度)	目標値 (目標年度)
ネットワークの改善	無線LAN又は移動通信システム(LTE等)によりインターネット接続を行う普及教室の率	100%(R6)	100%(R6)
	端末利用に係る回線の速度を測定・把握した学校の率	100%(R6)	100%(R6)
	課題のある学校についてアセスメントを実施済の学校の率	100%(R6)	100%(R6)
	必要なネットワーク速度を確保済みの学校の率	0%(R6)	100%(R8)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	0%	0%	100%	100%	100%
アセスメントの実施有無	有	有	有	無	無